
上皮（皮膚、呼吸器と消化器の粘膜）、内皮（動脈）機能改善剤

小林 春三

（小林診療所）

【目的】

- 1.上皮（皮膚、呼吸器と消化器の粘膜）機能の改善
- 2.内皮（動脈）動脈硬化の改善。特にリスクファクターの無い人の動脈硬化

【方法】

ユビデカレノン、システイン、ビタミン類、ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液を主成分とする、軟膏の塗布、液剤の吸入（ネブライザー、噴霧）、内服による

【結果】

- 1.イ.皮膚：内服 3～4 ヶ月で全身の皮膚がつるつると滑らかに光沢が出て、血色も良くなり白くなる。皺も無くなるか浅くなる。塗布で皮膚の掻痒、疼痛を軽減し、種々の皮膚炎、アトピー性皮膚炎、老人性乾皮症に有効。
ロ.毛髪、爪：禿頭、白髪の中より黒色の毛髪の発生。爪の成長早くなり血色もよくなる。
 - ハ.呼吸器：抗炎症、気道拡張作用があり吸入により、かぜ症状（咳、鼻閉、鼻水、くしゃみ、咽頭痛等）、アレルギー性鼻炎、気管支喘息に有効。
 - ニ.消化器：口内炎、歯周病改善、食欲亢進、体重増加、便秘改善
- 2.動脈：内服により 10 例中 7 例に CAVI 値の低下、其の内 4 例は加齢に基づく生理的動脈硬化を改善した。動脈硬化改善効果の CAVI 値の変動は内服薬の服用者と非服用者の有意差検定で、有意差をみとめます。

【考察】

ユビデカレノン、ビタミン類等の併用はユビデカレノン単独では発揮出来なかった顕著な効果があり、皮膚、呼吸器と消化器粘膜の機能改善、更に動脈硬化改善の効果は、全血管の 90% 以上を占め、生命維持の基本システムであり、動脈と同じ内皮の微小循環にも好影響を及ぼし、美しく長生ができるものと確信します。